

徳島県環境審議会 生活環境部会
平成23年度第2回 会議録

- 1 日 時
平成23年10月31日（月） 午後3時00分から午後3時50分まで
- 2 場 所
徳島県庁10階 大会議室
- 3 出席者
（委員）17名中12名出席
〈1号委員：学識経験者，五十音順，敬称略〉
荒川浩児委員，石田方子委員，加藤登美子委員，久米稔委員，近藤光男委員，
眞野保子委員，水口裕之委員，宮繁敏美委員，本仲純子委員（部会長），
森田陽子委員（副部会長）
〈2号委員：市町村長又はその指名する職員，敬称略〉
岩崎小枝子委員，毛登山恵子委員
（事務局）
坂東環境総局長，湯浅環境管理課長 ほか

【会議次第】

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 審 議
（1）総量削減計画の策定について
（2）総量規制基準の設定について
- 4 閉 会

■配付資料

- 「総量規制基準（案）の概要」について
- 総量規制基準（案）について
- 化学的酸素要求量（COD）に係る総量規制基準（案）
- 窒素含有量に係る総量規制基準（案）
- リン含有量に係る総量規制基準（案）
- パブリックコメント及び関係市町村への意見照会の結果について

【議事概要】

- 1 開 会
（事務局）
それでは定刻になりましたので、ただいまから徳島県環境審議会・生活環境部会を開会いたします。
〈本日ご出席いただきました委員数は、11名（一名途中から参加のため総計12名）であり、当部会委員数17名の過半数を超えており、徳島県環境審議会運営規程により会議の成立を御報告した〉

2 挨拶

坂東環境総局長

3 議事

〈以後は部会長が議事を進行〉

(部会長)

みなさん、こんにちは。本仲でございます。

ご多忙のところお集まりいただきまして、本当にありがとうございます。これから議事の進行をさせていただきますので、皆様方には審議に対する御協力のほどをよろしくお願いいたします。

それではただいまから議事に入りたいと思います。

本日の審議議題は、継続して審議しております「総量削減計画の策定」及び「総量規制基準の設定」の2件であります。

前回審議におきまして、パブリックコメントの意見等を整理したうえで、とりまとめを行うこととしておりました。

それでは、このことにつきまして、事務局の方からご説明をお願いしたいと思います。

(事務局)

水質総量削減制度の概要、総量削減計画（案）、総量規制基準（案）、パブリックコメント及び関係市町村の意見照会の結果について配付資料に基づき説明

(部会長)

ありがとうございました。

ただいま、事務局の方から前回の御説明も含めまして最後に「パブリックコメント、市町村へ意見照会の結果」ということについて御説明をいただきました。

これについて何か皆様の御意見をお聞きしたいと思います、また御質問がございましたら、ご発言をお願いしたいと思います。

なお、発言される際には、毎度申し上げますけれども、お手元のマイクのスイッチを入れてからお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

(委員)

やはり、水質の悪化を防ぐという観点からすると、とても大事なお仕事だと思います。ただ、あまりにも難しすぎてイメージとして、もうひとつピンとこないんです。ですから、実際に今までの規制がきちんと守られているのであれば、今の路線をずっと引き続いていくということは大切なことではないかと思えます。

(部会長)

ありがとうございます。そのようなご意見がございましたけれども、その他何かございませんでしょうか。パブリックコメントに対する回答等に対しましても、このようによろしいのでしょうか。非常に実際一般的にはわかりにくい部分だとは思えます。

何かご意見ございますか。

(事務局)

イメージがわかりにくいというので、総量規制の事業所の様子を補足資料に作っておりますので、説明させていただきます。

(部会長)

はい。お願いします。

(事務局)

資料4の補足資料を用いて、事業場の総量規制実例について説明

(部会長)

ありがとうございます。その他に何かご意見、御質問等はありませんでしょうか。特に御異議がないようでしたら、2件とも原案どおり部会報告とするということはいかがでございますか。よろしいでしょうか。

(委員)

(異議なし)

(部会長)

それでは、県の原案は適当であるとし、委員からいただいた御意見を踏まえ、報告(案)を作成したいと思います。少しお時間をいただきます。

(事務局で報告(案)を作成)

ただいま事務局の方から、「報告(案)」が配られました。
それでは事務局でこの「報告(案)」を朗読していただきますでしょうか。

(事務局)

それでは、環境管理課の事務局から報告(案)について、朗読させていただきます。
(「報告(案)」朗読)
以上でございます。

(部会長)

ありがとうございます。
この「報告(案)」の内容についてなにか御意見はありませんでしょうか。
よろしいでしょうか。

(委員)

(異議なし)

(部会長)

特に御意見もないようですので、この文案を持って部会報告とすることとし、環境審議会会長に御報告させていただきます。
本日は、環境審議会の近藤会長が出席されておりますので、一言お願いいたします。

(近藤会長)

近藤でございます。
私もですね、生活環境部会の委員でありますので、出席をさせていただいております。
会長としてですね、部会長本仲先生他委員の皆様方御苦勞様でした。

それで今取りまとめられました、御報告をですね徳島県環境審議会運営規程というの
がありまして、その第8条第2項の規定に基づきまして、環境審議会の決議として知事
に答申としたいと思います。どうもありがとうございました。

(部会長)

ありがとうございました。

それでは、事務局から今後の予定につきまして報告をお願いしたいと思います。

(事務局)

それでは報告させていただきます。

総量削減計画（案）及び総量規制基準（案）につきましては、今後11月から12月
にかけて国との協議を行ってまいりまして、環境大臣の同意を得た後、平成24年2月
に告示を予定しております。今後の予定についてはこのようになっております。

(部会長)

どうもありがとうございました。

そういうことでございますので、よろしく願いいたします。

それでは、今日準備いたしました予定の審議は全て終了いたしました。御協力大変
ありがとうございました。それでは、私の方はこれでマイクを事務局の方にお返しした
いと思います。よろしく願いします。

(事務局)

本仲部会長さん、ありがとうございました。

以上をもちまして、本日徳島県環境審議会生活環境部会を閉会いたします。

最後に坂東総局長からお礼の御挨拶を申し上げます。

(坂東総局長挨拶)

(事務局)

本日は長時間にわたり、御審議をいただきありがとうございました。